

ゆあメインだより

第42号 2022年1月発行

ゆあメイン理念

1. キリスト教精神による社会福祉の実現を目指します。
2. 障がいのある人とない人が同じ尊厳を持った人間として、地域社会でいきいきと共に生きる社会造りに貢献します。

12・1月に於ける活動の様子



12月に入り、感染者数ゼロの日が続き、以前の生活が戻ってきたように思われましたが、年が明け、新たなオミクロン株が世界各地で広まり、日本でも感染者数が急拡大し始めました。一難去ってまた一難、、、！ 厳しい生活状況から一向に抜け出せず、緊張感が続きます。寒い時期でインフルエンザや風邪も発生し易く、利用者さんも気を緩める暇がありません。

【収穫感謝節/新年感謝礼拝】

11月には恒例の収穫感謝礼拝をささげた栄光キリスト教会から果物を提供して頂き、ゆあメイン皆の昼食後のデザートで食べました。

また年が明け、1月6日の仕事初めの日には、新年の感謝礼拝も行いました。



【クリスマス会】



12/21日(火)ゆあメインのクリスマス会がありました。昨年同様コロナの影響で、河崎先生のチームによる演奏会はありませんでしたが、河崎先生がキリスト誕生に関するお話を紙芝居を使って披露してくれました。

【年末の大掃除】

12/23～29日にかけてゆあメインでは施設の大掃除を行いました。毎週(火・金)は床拭きまでしていますが、一年の溜まったほこりやゴミを綺麗にし、新しい年を気持ちよく迎えるため、体力の負担にならないよう一週間にかけて少しずつ、出来る限り心を込めて掃除しました。天候にも恵まれ寒くもなく実施することができました。



【 詩 】 ～利用者支援の傍らで～

私たちが祈る時

朝日の陽差しを受けた
小さな窓は
ひとつの絵のようだ

真夜中、
深い暗闇に覆われたそこに
やがて陽が昇り
まぶしい陽ざしは
全ての暗闇を追い払う

暗くて深い傷は
何もなかったかのように
一筋の光によって
洗い清められ癒される

私たちの魂にも
真の光を照らしてくださる
主イエス・キリスト



私たちが祈る時
その方はまるで画家のように
絶望の代わりに希望を
悩みの代わりに平安を描き
新しい朝を迎えられる

朝日の陽差しを受けた
小さな窓は
生きて踊っている絵のようだ

祈るとき、
主イエスの真の光が与えられる
そして、我らの魂はイエスの中で
今日も創造の一日を描く

すべての縛りや
しいたげから解放され
囚われから自由になり
重荷を下し、
祝福の一日になれば、、、と

私は毎日夜が明ける度
そう描きながら祈る

2022. 1
理事兼職員 金熙淑



【 2、3月の予定】

- 2月21日(月) : 午前日課(午後職員研修)
- 2月23日(水) : 祝日(天皇誕生日)
- 3月21日(月) : 祝日(春分の日)
- 3月28日(月) : 午前日課(午後職員研修)

